

第十二回

青葉乃会

能と創作舞踊

—山姥を巡って—

能

山姥

やまんば

よし足引きの山姥が
山廻りするぞ若しき

柴田稔
しばたみのる

創作舞踊

花の山姥

はなのやまんば

我という地層を深く掘りゆけば
原初のわれは山姥ならん
(鶴見和子)

あそうかは
麻生花帆

平成24年

10月6日(土)

銕仙会能楽研修所

午後2時開場 午後2時半開演

【主催】青葉乃会 柴田稔

【事前レクチャー】

9月28日(金) 19時より
無料(チケット購入者対象)
於 銕仙会能楽研修所

【チケット料金】

指定席 7,000円 (50席限定)

正面・脇正面最後列の2列 椅子席

自由席 6,000円 学生 2,000円

【チケットのお申し込み・お問い合わせ】

銕仙会 (※平日午前10時~午後5時)

tel.03-3401-2285 fax.03-3401-2313

e-mail : info@tessen.org

URL : <http://www.tessen.org>

柴田稔ブログ : <http://acbanckai.exblog.jp>

平成24年10月6日(土)午後2時半開演

青葉乃会

能と創作舞踊

—山姥を巡って—

【事前レクチャー】

9月28日(金)19時始め

◎能 「山姥」について

渡辺保(演劇評論家)

◎創作舞踊 「花の山姥」について

笠井賢一(能楽プロデューサー)

山姥

能

シテ 女・山姥 柴田 稔
 ツレ 百万山姥 鶴澤 光
 ワキ 従者 殿田 謙吉
 ワキツレ 供人 御厨 誠吾
 アイ // 里人 梅村 昌功
 石田 幸雄

笛 藤田 次郎
 小鼓 鶴澤洋太郎
 大鼓 大倉慶乃助
 太鼓 徳田 宗久
 地謡 観世鏡之丞
 西村 高夫
 小早川 修
 泉 雅一郎
 安藤 貴康
 青木 健一

後見 清水 寛二
 鶴澤 久

春は梢に咲くかと待ちし。花を尋ねて山めぐり。秋はさやけ影を尋ねて。月見る方にと山めぐり。冬は冴えゆく時雨の雲の。雪を誘ひて山めぐり。めぐりめぐりて輪廻を離れぬ妄執の雲の。塵積もって。山姥となれる。

世阿弥

都で山姥の山巡りの曲舞で名高い遊女百万山姥。母の十三回忌に善光寺詣をする。途次険しい山道でにわかには暗くなり、女が自分の庵に導く。女は自分が真の山姥と名乗り、百万山姥に山巡りの舞を所望し、月の出には真の姿を現して舞を舞おうと言い残して姿を消す。

—中入—

やがて夜、自然の靈氣そのものの化身山姥が現れた。その姿に恐れる百万山姥が勧められるままに曲舞を謡い始めると、真の山姥も山巡りの様を見せ、天然自然のなかに消えうせる。

自然精霊そのものの化身である山姥と、芸能者である百万山姥との対比で世阿弥作の能『山姥』は能の中でも異例にスケールの大きな世界を描く。

柴田稔(しばたみのる)

観世流シテ方 1957年生まれ。大学卒業後、故八世観世鏡之丞(人間国宝)及び故観世榮夫に師事。「石橋」、「道成寺」、「安宅」等を披く。2011年新作能「調律師—シヨパンの能」地頭。欧米海外公演に多数参加。鏡仙会所属、青葉乃会主催、重要無形文化財総合指定保持者。

演者紹介



創作舞踊

花の山姥

—回生の花道から花の山姥へ—

小鼓・舞踊 麻生 花帆
 尺八 小湊 昭尚
 箏 本間 貴士
 構成・演出 笠井 賢一

我という地層を深く掘り行けば
 原初のわれは山姥ならん
 瓶に挿す彼岸桜と馬酔木咲き
 山姥の庵は花盛りなる
 地の魂を喚び起しつつ歩むなり
 杖音つよく打ちひびかせて

鶴見和子

比較社会学者鶴見和子は柳田国男や南方熊楠を研究、また水俣病にも触発され「人間は自然の一部だから、自然を破壊すれば人間自身を、人間の魂も共同体も家族も全部破壊してしまう。それが『内発的発展論』の核だ」といった。

七十五歳で脳出血で半身不随となったが、和歌があふれ出して回生を遂げ、『回生』、『花道』、『山姥』の三冊の歌集を上梓した。鶴見和子と往復書簡『邂逅』を交わした能作者・免疫学者多田富雄は和子の和歌「地の魂を喚び起こしつつ歩むなり杖音つよく打ちひびかせて」を読んで、能の「山姥」が鹿背杖を響かせながら橋掛かりを歩いて来るのを見るようだといった。鶴見和子の自然と生命のリズムとの交歓のなかで産み出された和歌による創作舞踊。

演者紹介



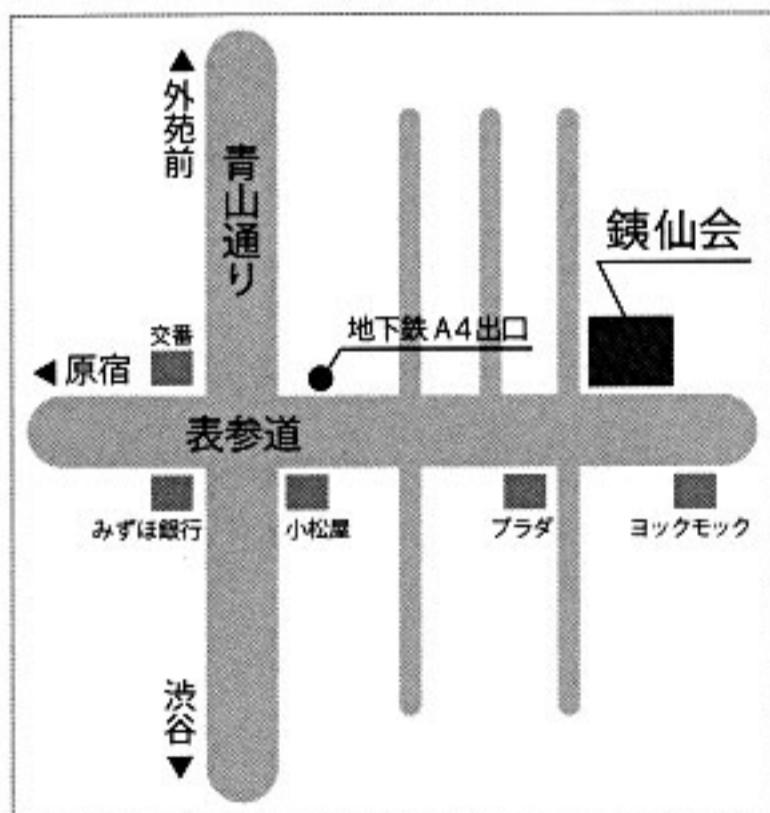
麻生花帆(あそうかほ)

東京藝術大学大学院音楽研究科博士課程邦楽囃子専攻修了。三味線音楽系統で初の博士号を取得。安宅賞受賞。日本舞踊を松本幸四郎に、囃子を藤舎呂船に師事。坂本龍一プロデューサー公演「春琴」、小澤征爾率いるサイトウキネンフェスティバルにてストラヴィンスキー作「兵士の物語」に出演するなど国内外で活躍中。

会場

鏡仙会能楽研修所

〒107-0062 東京都港区南青山4-21-29
 tel. 03-3401-2285



●アクセス
 地下鉄表参道駅
 (銀座線・千代田線・半蔵門線)
 A4出口より徒歩3分

能楽師 柴田稔ブログ

<http://aobanokai.exblog.jp>

第12回 青葉乃会に関する情報配信中!
 リンク先からチケット予約も可能です。